



Be an ACE!

大志・貢献・活力

県立直江津中等教育学校

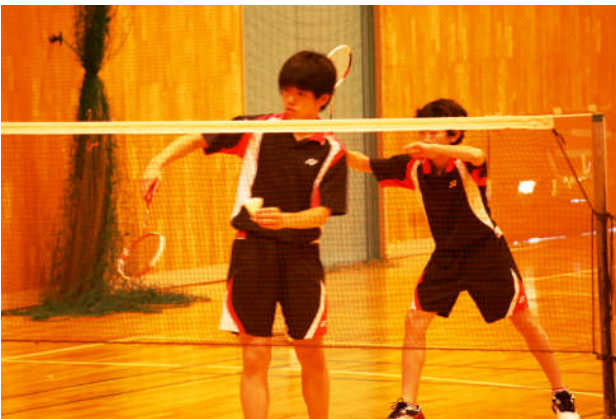
H26学校だより No.14

平成26年7月4日発行

上越地区大会 大健闘 ～女子バレーボール部準優勝～

7月2日(水)、3日(木)に県大会出場をかねて、中学校上越地区大会が行われ、各種目で熱戦が繰り広げられました。一つのボールやシャトルを必死で追う姿、タイムに挑戦する姿、真剣勝負する姿は感動的でした。また多くの保護者の皆様から応援いただき、生徒、教員、保護者が一体となった「チーム直中等」を実感できました。ご声援ありがとうございました。

裏面のとおり県大会には、バレーボール部、器械体操、水泳が出場します。とりわけ、女子バレーボール部は、上越地区内のほぼ全ての中学校に部活動がある中での準優勝であり、素晴らしい成果だと思います。また、後期課程では水泳の二人が北信越大会に進出します。上位大会での活躍を期待しています。



北信越大会出場！ 後期課程水泳

北信越大会 「期日」 7月19日～7月21日 「会場」 富山県高岡総合プール
県総体結果 青山 燎 400m自由形4位 200m自由形5位
嶋津 恵実 400m個人メドレー4位

来週の主な予定

- 7月 7日(月) ・4, 5学年保護者面談 (～11日)
- 8日(火) ・6学年PTA 18:30～
- ・前後期部活動合同練習会
- 9日(水) ・3学年出張講座
- ・カウンセラー来校
- 11日(金) ・3学年球技大会
- 12日(土) ・数学検定
- ・4, 5, 6学年進研模試



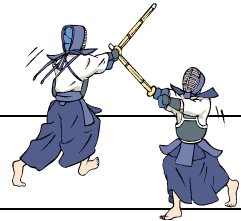
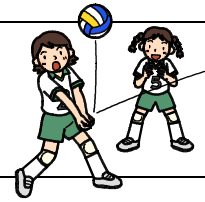
熱中症に注意を！

これから日差しも強くなり、夏本番を迎えます。この時期には熱中症が心配されますので、以下の予防対策の励行をお願いします。

- 直射日光の下では、帽子をかぶる。
- こまめな水分補給をする。
- 0.2%食塩水やスポーツドリンク等を補給し、適宜休憩を入れる。

上越地区大会の結果

部活名	結果
サッカー	1回戦 ▲直中等 2 - 3 新井中○
バレーボール 準優勝!	2回戦 ○直中等 2 - 0 安塚中▲ 3回戦 ○直中等 2 - 0 柏崎第五中▲ 準決勝 ○直中等 2 - 1 城東中▲ 決勝 ▲直中等 1 - 2 鏡が沖中○
女子バスケット	1回戦 ○直中等 59 - 37 瑞穂中▲ 2回戦 ▲直中等 38 - 86 柏崎第一中○
ソフトテニス	団体戦 男子 ▲直中等 0 - 3 上越教育大附属中○ 女子 ▲直中等 0 - 3 鏡が沖中○ 個人戦 女子 予選敗退
バドミントン	団体戦 敗退 個人戦 男子ダブルス 吉田・西山 5位 堀田・松崎 5位 女子ダブルス 木村・小菅 5位 シングルス 池田 5位
剣道	団体戦 1次予選リーグ敗退 個人戦 松田ベスト 32 石塚ベスト 32
器械体操	○小山奏美 個人総合 7位 跳馬 6位 平均台 7位 県大会出場
水泳	○永田葉月 50m自由形 5位 100m自由形 7位 県大会出場 ○鈴木唯花 200m平泳ぎ 1位 100m平泳ぎ 1位 県大会出場 ○中野詩月 200m脊泳ぎ 8位 200m個人メドレー 8位 県大会出場



オープンスクール

実施日：6月25日(水) 次回予定日 11月18日(火)

本校にて第1回のオープンスクールを実施しました。約100名の方が来校し、授業を参観されました。当日は、前後期合同部活動の日でもあり、授業とは違う生徒の様子もご覧いただきました。

アンケートのご回答内容(概略)

- 日程や内容について
 - ・問題なく参加できました。
- 生徒の様子について
 - ・昨年に比べて前期生も落ち着いて、どのクラスも熱心に授業を受けている。
 - ・小学生の時に比べ、自主的に声を出している姿に驚いた。空いた時間に進んで課題に取り組む生徒がいると、皆で同じように取り組む。クラスの雰囲気がとても素晴らしいと思った。

- ・授業開始から静かになるまで時間がかかっていた。学年によっては授業に集中できていない生徒がいて気になった。
- ・全体をまわった。集中して取り組む子供が多かったと思うが、クラスによっては、ざわついていた。意識を高めていくことが大切だと思う。興味をひく魅力的な授業、わかりやすい授業を期待している。
- その他
 - ・ランチの様子も少し見てみたいと思っていたところ、声かけしていただきありがたかった。

4年生進路講演会の紹介

「期日」 6月30日(月)

「講師」 佐藤 芳徳様 上越教育大学学長

「演題」 学ぶことの意義

「主な講演内容」

- 高校時代、大学時代、研究者
- 充実した人生とは？
 - ・目標があること ・やり甲斐があると思えること
 - ・知ること
- 目標について
 - ・今目標がある人は、それに向かって努力
 - ・今目標がない人は、学ぶことが目標達成に最も近道

